



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 株式会社サインド 上場取引所 東  
 コード番号 4256 URL <https://cynd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 奥脇 隆司  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長兼管理部長 (氏名) 高橋 直也 TEL 03-6277-2658  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,542	13.4	652	14.4	331	39.7	271	19.0	172	53.7
2025年3月期	2,241	14.8	570	18.9	237	46.6	227	48.4	112	193.1

（注）包括利益 2026年3月期 172百万円（53.7%） 2025年3月期 112百万円（193.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	28.50	27.67	5.1	5.6	13.0
2025年3月期	19.23	18.04	3.4	4.7	10.6

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

（注）EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,880	3,488	71.5	575.07
2025年3月期	4,863	3,315	68.2	548.70

（参考）自己資本 2026年3月期 3,488百万円 2025年3月期 3,315百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	542	△17	△381	2,214
2025年3月期	417	△141	△210	2,071

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,001	18.1	662	1.4	345	4.2	289	6.5	188	9.0	30.99

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	6,066,000株	2025年3月期	6,042,000株
2026年3月期	68株	2025年3月期	25株
2026年3月期	6,051,703株	2025年3月期	5,835,616株

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,882	11.7	497	13.0	439	1.8	309	9.9
2025年3月期	1,685	12.9	440	0.6	431	0.3	281	△9.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	51.11	49.62
2025年3月期	48.21	45.24

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,291	77.3	4,090	77.3	4,090	77.3	674.37
2025年3月期	5,138	73.6	3,780	73.6	3,780	73.6	625.75

（参考）自己資本 2026年3月期 4,090百万円 2025年3月期 3,780百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する事項は、本資料発表時において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、賃金水準の上昇に伴う雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費に活気が戻るなど、景気は着実な回復基調で推移いたしました。その一方で、生活必需品を中心とした物価上昇の継続により、消費者の間では支出に対する選別意識がより一層高まっております。そのため、企業には独自の価値提供や選ばれるための創意工夫が強く求められるなど、経営環境の変化は一段と加速しております。

理美容業界におきましては、単なる施術サービスの提供に留まらず、お客様一人ひとりのニーズに寄り添った付加価値の高いサービスへの期待が高まっており、デジタル技術を活用した利便性の向上や新たな提案も広がりを見せております。その一方で、業界内での競争激化に加え、スタッフの処遇改善や人手不足への対応といった課題も深刻化しており、安定的な事業基盤の構築に向けて、引き続き注視が必要な状況が続くと見込まれます。

このような環境の中、当社グループは、「インターネットを通じて、心のつながりを提供する」というミッションのもと、理美容店舗に対して、店舗とお客様のつながりをサポートする、クラウド型予約管理システム

「BeautyMerit（ビューティーメリット）」及び、複数の理美容店舗の集客サイト及び自社予約エンジンの在庫・料金等を一元管理する予約一元管理システム「かんざし」の提供を通じた事業展開を行ってまいりました。

当連結会計年度においては、引き続き当社グループのシェア拡大に向けて、新規顧客の開拓やパートナー企業との関係構築等、子会社のパシフィックポーター株式会社と連携して営業活動を推進するとともに、これまで培ってきた顧客基盤を活用した収益基盤の多層化を構築する新たなサービスの構築を進め、さらなる成長をはかってまいりました。

「BeautyMerit（ビューティーメリット）」では、会計時の業務効率化につながるPOSシステムとのメニュー・クーポン情報の連携機能や、店舗の安定した収益確保に貢献するLINEミニアプリ上でのサブスクリプション機能、店舗商品の販売を促進するWEBオンラインショッピング機能をリリースするなど、業務効率化や店舗の収益拡大に向けた機能追加を進めました。

また、新たな収益基盤となる新規サービスの構築を進め、予約・顧客データを活用した理美容店舗向けのリターメディアである「BM Smart Mirror（ビーエムスマートミラー）」と美容業界に特化した決済サービス

「BeautyPay（ビューティーペイ）」をリリースいたしました。

「BM Smart Mirror（ビーエムスマートミラー）」においては、まずβ版（試用版）をリリースし、全国各地で開催された理美容業界向けイベントへの積極的な出展を通して、様々なユーザーに使用してもらうことで、コンテンツの拡充をはかりました。2025年11月の正式リリース後も、大手美容ディーラーでの取り扱い開始や人気ブランドとのタイアップ広告の配信、コンテンツの拡充を行う等、店舗における新たな付加価値の創出に注力いたしました。

「BeautyPay（ビューティーペイ）」においては、当社グループが持つ美容業界の顧客基盤を通じて創出されるスケールメリットを活用することで業界最安水準の決済手数料での提供が可能となり、初期費用、端末費用、月額費用、振込手数料をすべて無料で提供し、理美容店舗がキャッシュレス決済サービスを導入する負担を軽減することで、美容業界のキャッシュレス決済普及拡大に取り組みました。決済サービスをきっかけとして当社グループのサービスの契約につながる事例も多くあり、当社グループのシェア拡大にも貢献しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は2,542,083千円（前年同期比13.4%増）、EBITDAは652,916千円（前年同期比14.4%増）、営業利益は331,170千円（前年同期比39.7%増）、経常利益は271,295千円（前年同期比19.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は172,473千円（前年同期比53.7%増）となりました。

なお、当社グループは理美容ソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ237,453千円増加し、2,519,823千円となりました。

これは主として現金及び預金の増加143,015千円、営業取引の増加に伴う売掛金の増加24,824千円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ220,470千円減少し、2,360,866千円となりました。

これは主としてのれんの減少269,542千円によるものです。

この結果、総資産は4,880,690千円となり、前連結会計年度末に比べ16,982千円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ35,751千円減少し、726,559千円となりました。

これは主として1年内返済予定の長期借入金の減少210,725千円、賞与引当金の増加12,414千円、株主優待引当金の増加52,313千円によるものです。

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ120,381千円減少し、665,787千円となりました。

これは主として借入金の返済に伴う長期借入金の減少171,420千円によるものです。

この結果、負債合計は1,392,347千円となり、前連結会計年度に比べ156,132千円減少いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ173,114千円増加し、3,488,343千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する当期純利益172,473千円を計上したことによる利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ143,015千円増加し、2,214,332千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は542,412千円（前年同期比29.9%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益271,295千円の計上、のれん償却額269,542千円、株主優待引当金の計上52,313千円、法人税等の支払額146,125千円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は17,893千円（前年同期比87.4%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出10,689千円、貸付けによる支出4,000千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は381,503千円（前年同期比80.9%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出382,145千円等によるものです。

(4) 今後の見通し

当社グループは、引き続き当社グループの主要サービスである「BeautyMerit（ビューティーメリット）」及び「かんざし」の売上高の最大化を図ることにより継続的な成長を目指してまいります。

2027年3月期の業績予想につきましては、「BeautyMerit（ビューティーメリット）」及び「かんざし」のシェア拡大、美容業界に特化した決済サービス「BeautyPay（ビューティーペイ）」の契約店舗数の増加に取り組み、売上高3,001百万円（前年同期比18.1%増）、EBITDA662百万円（同1.4%増）を見込んでおります。

営業利益以下の各段階利益につきましては、主要サービスの拡大に向けたマーケティング投資や

「BeautyPay（ビューティーペイ）」の事業基盤構築のための投資を予定しており、営業利益345百万円（同4.2%増）、経常利益289百万円（同6.5%増）を見込み、法人税等については子会社ののれん償却費が税務上損金に算入されないことから親会社株主に帰属する当期純利益は188百万円（同9.0%増）を見込んでおります。

なお、上記に記載した業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経営環境の変化等の様々な要因によって異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,071,316	2,214,332
売掛金	169,311	194,135
棚卸資産	168	15,510
その他	42,352	96,311
貸倒引当金	△778	△466
流動資産合計	2,282,370	2,519,823
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	114,088	167,103
工具、器具及び備品(純額)	31,237	30,038
有形固定資産合計	145,326	197,141
無形固定資産		
ソフトウェア	20,605	9,086
のれん	2,156,341	1,886,799
顧客関連資産	136,666	122,999
無形固定資産合計	2,313,613	2,018,885
投資その他の資産		
敷金及び保証金	87,859	90,769
繰延税金資産	26,419	41,979
その他	10,516	13,315
貸倒引当金	△2,397	△1,225
投資その他の資産合計	122,397	144,839
固定資産合計	2,581,337	2,360,866
資産合計	4,863,708	4,880,690
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	4,240	4,430
1年内返済予定の長期借入金	382,145	171,420
未払金	105,113	131,271
未払法人税等	75,155	75,814
賞与引当金	35,560	47,975
株主優待引当金	—	52,313
その他	160,095	243,333
流動負債合計	762,310	726,559
固定負債		
長期借入金	771,455	600,035
資産除去債務	—	65,752
繰延税金負債	14,713	—
固定負債合計	786,168	665,787
負債合計	1,548,479	1,392,347
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	53,509	53,857
資本剰余金	2,346,509	2,346,857
利益剰余金	915,240	1,087,713
自己株式	△29	△84
株主資本合計	3,315,228	3,488,343
純資産合計	3,315,228	3,488,343
負債純資産合計	4,863,708	4,880,690

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	2,241,255	2,542,083
売上原価	497,731	589,024
売上総利益	1,743,524	1,953,058
販売費及び一般管理費	1,506,444	1,621,888
営業利益	237,079	331,170
営業外収益		
受取利息	1,160	4,545
受取配当金	0	0
受取補償金	—	1,396
雑収入	21	18
営業外収益合計	1,181	5,960
営業外費用		
支払利息	10,274	13,515
株主優待引当金繰入額	—	52,313
雑損失	0	6
営業外費用合計	10,275	65,835
経常利益	227,986	271,295
特別損失		
本社移転費用	26,119	—
特別損失合計	26,119	—
税金等調整前当期純利益	201,866	271,295
法人税、住民税及び事業税	142,100	129,096
法人税等調整額	△52,468	△30,274
法人税等合計	89,631	98,821
当期純利益	112,234	172,473
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	112,234	172,473

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	112,234	172,473
包括利益	112,234	172,473
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	112,234	172,473
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	1,197,000	1,196,000	803,005	—	3,196,005	3,196,005
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	3,509	3,509			7,018	7,018
減資	△1,147,000	1,147,000			—	—
自己株式の取得				△29	△29	△29
親会社株主に帰属する当期純利益			112,234		112,234	112,234
当期変動額合計	△1,143,491	1,150,509	112,234	△29	119,223	119,223
当期末残高	53,509	2,346,509	915,240	△29	3,315,228	3,315,228

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	53,509	2,346,509	915,240	△29	3,315,228	3,315,228
当期変動額						
新株の発行(新株予約権の行使)	348	348			696	696
減資					—	—
自己株式の取得				△54	△54	△54
親会社株主に帰属する当期純利益			172,473		172,473	172,473
当期変動額合計	348	348	172,473	△54	173,114	173,114
当期末残高	53,857	2,346,857	1,087,713	△84	3,488,343	3,488,343

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	201,866	271,295
減価償却費	64,166	53,321
のれん償却額	269,542	269,542
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	393	△1,483
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,655	12,414
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	52,313
受取利息及び受取配当金	△1,160	△4,545
支払利息	10,274	13,515
本社移転費用	5,030	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△28,794	△24,824
前払費用の増減額 (△は増加)	△7,100	3,167
前渡金の増減額 (△は増加)	—	△6,270
未払金の増減額 (△は減少)	2,141	22,941
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,246	30,635
預り金の増減額 (△は減少)	21,655	46,906
その他	16,577	△40,354
小計	555,003	698,578
利息及び配当金の受取額	996	3,853
利息の支払額	△10,589	△13,893
法人税等の支払額	△127,947	△146,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	417,462	542,412
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△147,471	△10,689
無形固定資産の取得による支出	△1,200	—
差入保証金の差入による支出	△312	△3,203
差入保証金の回収による収入	7,439	—
長期貸付けによる支出	—	△4,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△141,544	△17,893
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△217,843	△382,145
株式の発行による収入	7,018	696
自己株式の取得による支出	△29	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△210,854	△381,503
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	65,063	143,015
現金及び現金同等物の期首残高	2,006,253	2,071,316
現金及び現金同等物の期末残高	2,071,316	2,214,332

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

(資産除去債務の見積りの変更)

当社は、本社における事務所の不動産賃貸契約に基づき、退去時における原状回復義務を負っておりますが、前連結会計年度末においては資産除去債務の範囲及び金額を合理的に見積ることが困難であることから、資産除去債務を計上しておりませんでした。

当連結会計年度において、原状回復費用の新たな情報の入手により、退去時に必要とされる原状回復費用の見積りの変更を行いました。

この見積りの変更により資産除去債務残高が64,634千円増加し、従来の方法に比べて当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ4,726千円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、理美容ソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	548.70円	575.07円
1株当たり当期純利益	19.23円	28.50円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	18.04円	27.67円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	112,234	172,473
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	112,234	172,473
期中平均株式数(株)	5,835,616	6,051,703
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	384,264	181,173
(うち新株予約権(株))	(384,264)	(181,173)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。